

平成28年度山桜会総会 報告

総務委員長 谷 嘉浩
(大手前中高41期)

100周年記念式典が開催された6月26日の午前、平成28年度の総会を開催致しました。この日は12時より記念式典が開催されるため、式典会場と同じホテルニューオータニ内での開催となりました。午前10時からという早い時間からの開始にもかかわらず、会員はもちろんのこと、来賓の皆様にも多数ご参加いただきました。

総会は、国歌斉唱の後、平泉会長による点鐘(てんしょう)によってスタートしました。点鐘とは、授業の開始の合図がチャイムになる前に使用されていた鐘による合図で、毎年総会ではこの鐘を鳴らして議事を開始することが慣例になっています。とりわけ今回の総会は、100周年として行う総会でしたので、鐘の音も一際威厳を感じさせる響きがありました。

その後、会長挨拶、平成27年度事業の報告があり、平成28年度の方針と事業計画、予算、そして東京山桜会の活動報告がおこなわれました。記念式典前の独特の緊張感の中でしたが、皆様のご協力により、無事終了いたしました。



100年という大きな区切りからさらに未来に向かって歩み始めるという意味で、今年の総会は非常に意義深いものであったと思います。次の100年に向けて執行部一同気持ちを新たに致しました。

100周年コーラス 西川 優子 (大手前中高38期)

『山桜会100周年記念合唱団』は山桜会評議員で結成。小学校や大手前での10回の練習は歌唱指導もピアノも卒業生によるもので、皆さん毎回とても楽しく参加されていました。当日は、こちらも卒業生が作詞作曲し全国で歌われている『大切なふるさと』の歌詞を一部追手門バージョンに変更し、私達の大切な心のふるさとである追手門学院への思いを込めて精一杯歌わせていただきました。そして『偕行社附属小学校校歌』と『追手門学院学院歌』の参加者全員での大合唱は、会場が一体となる大感動の結びとなりました。



山桜会100周年記念合唱団

一度だけで終わるのは惜しいという声があり、11月6日の大学校友会総会にもお招きいただき、今後も合唱団は続いていく予定です。



大学校友会総会に出演

初! 全校合同の 還暦同窓会 竹林 真 (茨木高23期)

100周年
記念式典



去る6月26日(日)、初となる 大手前&茨木、小中高全校合同の還暦同窓会が開催されました。構想一年半。最初は「全校を纏めるなんて無理とちゃうか?」との声も出ましたが、山桜会100周年という記念すべき年に還暦を迎えたこの宿命。「誰もやっていないのなら、やっつろうじゃないか。」という気持ちが徐々に高まり、当日会えるみんなの笑顔を想像して、何度も夜の作業に集まりました。当日は98名が参加、大手前の田中先生、茨木の石川先生、黒田先生にも来て頂いて2時間の宴会はあっという間にお開きの時間に。



サプライズプレゼントとして作ったネームプレートも皆さんに喜んでもらえ、ほっ。これを機会に、今後も大手前、茨木合同の同窓会が開かれることを祈りつつ、家路に着きました。

「平成28年熊本地震災害」 義援金のお礼とご報告

熊本地震災害により被害を受けられた方々を支援するため、記念式典会場にて義援金の募集を行ったところ、

総額 ¥59,655

の義援金が寄せられたことをご報告申し上げます。

義援金につきましては、全額、日本赤十字社を通じて被災地へ寄付をさせていただきました。皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



「山桜会百年志」 お譲りします



平成28年6月26日に開催いたしました山桜会100周年記念式典に合わせ、追手門学院・山桜会の歴史や逸話、活躍する卒業生などを掲載した記念誌を作成させていただきました。式典後、記念誌を譲ってほしいとのお問い合わせが多いことから、一冊1,000円(送料込、実費相当分)にて受付させていただくことになりました。

●お申込み・詳細のお問い合わせは
山桜会ホームページをご覧ください。

